

ファイル名 について (2020.12.07)

ファイル名（フォルダ名）に日本語が使えます。

ただし、この名前はOS毎に書かれているコードが違います。

ネットワークに繋いだ時、コードの違いで読めたり読めなかったりします。（コードが違っていてもOSのサービスで変換してくれる時もあります）

以前は Shift-JIS 多くが使われていましたが現在は Unicode が使われていると思います。

Unicode ですが「かな」「カナ」の濁点・半濁点を表すのに2通りの方法があります。

例えば「カレンダー」の「ダ」を表すのに1つのコード「ダ」で表す以外に「タ」 + 「゛」(合成して表す) で表す方法があります。どちらも正しいのですがコードとして見た時に異なる物になります。（長さも違う）

通常はどちらで書かれていてもOSが自分のところの書式に変換するのですが、上手く変換できない事もあります。サーバー上に「カレンダー」と言うファイルがあるかクライアントから問い合わせするとき、「カレンダ(タ+゛)ー」で問い合わせると存在しないと返事が来る事になりアクセスできません。

数年前「たんけんカレンダー」の配信時にトラブルがおきました。以後「calendar」を用いています。濁音・半濁音を含む名前のファイルを他の方に送る時は注意が必要です。

ファイル名は英語なら安心です。